



明治150年記念 華ひらく皇室文化
—明治宮廷を彩る技と美—

とき／10月2日(火)～11月25日(日) 10:00AM～6:00PM
 ところ／京都文化博物館 (10/22以外の月曜日休館)
 京都市中京区三条高倉 ☎075-222-0888 (金曜 7:30まで)

本展は、明治宮廷前史として幕末から政治の舞台となった京都における天皇と皇室の波乱に満ちた時代から始まる。1869(明治2)年、明治天皇が東京へ移居し、天皇を中心とした近代国家の建設が進められるが、欧米と並ぶ文明国家をめざす明治政府は、欧米諸国との融和を図るため鹿鳴館や明治宮殿で外国使臣をもてなすなど欧化政策をとり始める。一方で江戸時代から続く日本独自の優れた美術・工芸を世界に発信するため、帝室技芸員制度を作り、その保護・育成にも努めた。京都から多くを輩出した帝室技芸員の貴重な作品からも明治宮廷文化の美と技をご覧いただける。

展覧会は、第1章：プロローグ-明治宮廷前史、第2章：明治宮廷の胎動、第3章：鹿鳴館の時代と明治宮殿、第4章：明治宮廷を彩る技と美、第5章：エピローグ-明治の終わりと大正の息吹き、の5

章で構成されて、それぞれを象徴する作品展示が彩る。本展は、名古屋の徳川美術館を皮切りに今春から始まり、秋田、東京都などに巡回するが、昨秋新発見として話題を集めた、鳥羽・伏見の戦い勃発直後の御所の様子を描いた〈戊辰の役之図〉が京都だけの特別展示として登場するので必見。先日のNHKBSテレビ放送の「英雄たちの選択-明治維新150年目の真相」でも大きく取り上げられた話題作。



並河靖之「菊御紋蝶松唐草文七宝花瓶」
 昭和天皇遺品 明治初-中期 (19世紀)
 泉涌寺蔵



小波魚青「戊辰之役之図」
 1890(明治23)年 第3回内閣勲業博覧会



通常礼服 昭憲皇太后着用
 明治(19世紀)(前期)
 藝華院門跡蔵

没後50年・藤田嗣治展

とき／10月19日(金)～12月16日(日) 9:30AM～5:00PM
 ところ／京都国立近代美術館 (祝日以外の月曜休館)
 京都市左京区岡崎公園内 ☎075-761-4111

日本人として世界に生きた画家、藤田嗣治(1886-1968)の没後50年を記念する大回顧展が開催される。1886(明治19)年東京に生まれた藤田は、1913(大正2)年にパリに渡り、80年を超える人生の大半をフランスで暮らし、晩年にはフランス国籍を取得して1968(昭和43)年に欧州の土となった。

エコール・ド・パリの寵児のひとりであり、太平洋戦争期の作戦記録画でも知られる藤田が世を去って今年50年目に当たる。この節目に、日本はもとよりフランスを中心とした欧米の主要な美術館の協力を得て開催される本展では、風景画、肖像画、裸婦、宗教画などのテーマを設けて、最新の研究成果を盛り込みながら、藤田芸術を捉え直そうとする。藤田の代名詞とも言える「乳白色の下地」による裸婦の代表作が一堂に会するのみならず、初来日となる作品や従来あまり紹介されてこなかった作品も含め、過去最大級の規模で約100点以上が展示される。



「カフェ」1949年
 ボンドウーセンター
 (パリ) 蔵



「闘争(猫)」1940年
 (東京国立近代美術館蔵)



「自画像」1929年
 (東京国立近代美術館近代美術館蔵)

掲載写真は いずれも © Fondation Foujita / ADAGP, Paris & JASPAR, Tokyo, 2017 E2833

会場	日曜	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
		月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
京都府 京都文化博物館 中京区高倉通三条上ル 222-0888	2F	近衛家 王朝のみやび 陽明文庫の名宝8 (～11/4) / 桂 (～11/4)																														
	3F	祇園祭-油天神山の名宝-																														
	4F	華ひらく皇室文化 明治150年記念 明治宮廷を彩る技と美 →11/25																														
	5F	第41回2018年度 琳派百園展	上田ミチヨ ソーイング教室 発表会					京都画廊連合会シンポジウム 「文化片は京都に何を求め 京都は文化片に何を求めるのか?」 10月3日(水) 6:30～8:30PM 別館ホールにて開催					'18写人展 創部82年 京都大学 写真部OB展 京都墨彩画壇秋季展 「神無月の墨の彩 2018」 時空 出口育子作品展 第23回 早蕨会書展					京の名工展														
	6F	古典芸能 3 DAYS in Bunpaku					第34回文化書道近畿連合会展					第21回 竹心展																				
別館	講演会	榊×銅造×私 新見知ふみ 香粧 イベント					KPAメイキング ワークショップ2019					講演会 音楽会 イベント					音楽会															
京都学・歴史館 左京区下鴨半木町1-29 723-4831	東寺百合文書展 ギャラリートーク：【前期】10月6日(土) / 【後期】10月18日(木)および10月27日(土) それぞれ15:30より30分程度 →11/11																															

会場	日曜	1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31																																
		月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水 木 金 土 日 月 火 水																																
京都国立近代美術館 左京区岡崎公園内 761-4111		第3回コレクション展(4F) 生誕110年 東山魁夷展 (月曜休館)										常設展のみ										没後50年 藤田嗣治展 (月曜休館)											→12/16	
京都国立博物館 東山区東大路七条西 541-1151		特別展「京(みやこ)のかたな 匠のわざと雅のこころ」 (月曜休館・10月8日(月祝)は開館、10月9日休館)																															→11/25	
京都市美術館 左京区岡崎公園内 771-4107	本館	再整備工事のため、本館閉館中 (別館のみ開館。)																																
	別館	第103回 二科展					アートグループ道 作品展2018 第52回 女流陶芸展					第73回 新匠工芸会展					第37回 汎具象展																	
京都府立文化芸術会館 河原町府立病院前 222-1046	1F	日本写道協会「写道展」(写真)					第46回 京水会丹青展 (美術総合)					展々展(日本画)					2018青美秋季展 (美術総合)					第48回 京都写真家協会展	→11/4											
	2F	第一美術関西支展 (美工総合)					京都自由写壇 写真展					日本面美会 第47回新作能面展					篁会書展 (書画)					第7回 Etude展	→11/4											
	3F	早春会 能面展																																
京都府立堂本印象美術館 北区平野上柳町26 463-0007		【リニューアルオープン記念展Ⅱ】 「徳岡神泉-深遠なる精神世界」																															→11/25	
何必館・京都現代美術館 東山区祇園町北側 525-1311		いまや、吉田カツ展(月曜休) 但し、10/8開館																																
高島屋 下京区河原町四条下ル 221-8811	画廊	技と和み 木彫秀作展 河野桂 一郎展	雪月花 -花二十題- (日本画)					鏡花水月 吉水快開展 (彫刻) 八代 清水六兵衛展 (陶芸)					青瀾会 日本画展~標~ 還暦記念 五世島田耕園 御所人形展					天野喜孝・叶松谷・夢枕 篁展 パロルの晩餐会 ハロウィンと五つ子の謎々																
	グランド ホール	再興第103回 院展					創造と才能の、風が吹く。 入江明日香展-細密のファンタジー-					第65回 日本伝統工芸展 京都展					第36回 京都新聞チャリティー 美術作品展																	
大丸 中京区四条高倉 211-8111	画廊	阿部 千鶴展	再スタート・バリ 赤木曠児郎展					出口華正 掛軸展					日本工芸会近畿支部 木材工芸会展					篠原希作陶展					茶 陶展 →11/6											
	アート サロン	北村典子 日本画展	山崎有美 日本画展					深田充夫 彫刻展					千住博版画展					森本仁陶展					若 手作 家 展 →11/6											
	ミュー ジウム																																	
中信美術館 上京区下立売油小路東入 417-2323		畠中 光享 日本画展 観想(かんそう)-歴史と自然から学ぶ-																				石本正のアトリエより -ロマネスク素描紀行-											→12/7	
並河靖之七宝記念館 三条通北裏白川筋東 752-3277		開館15周年記念 秋季特別展 並河靖之-心の七宝																															→12/16	
美術館「えき」KYOTO JR京都伊勢丹7F 352-1111		フランス国立図書館版画コレクション ピカソ 版画をめぐる冒険																				国会会90年、孤高の画家・渡辺貞一展											→11/7	
アートギャラリー北野 中京区三条河原町東入 221-5397	1F	萃展(平面)					浅井泰雄展(平面)					2018年アケアレロ11人展 (水彩画)					菅原治男展(陶器)					展 覧 →11/5												
	2F	秋の大収穫祭(染織)										TEARS OF SWAN展					Play of Color (水彩画)					展 覧 →11/5												
Art Spece MEISEI 中京区寺町竹屋町上ル 744-0122		第3回 日本画S・S展					SAGA DASH 2018 龍崎美術大学 油画・版画選抜展					澤村はるな個展 「いろをみる」(日本画)					麻田博子展 (油画・水彩)					→11/4												
アートスペース柚(ゆう) 東山区二条通東山西入 090-6916-5353		常設展(貸し画廊受付中)																															第32回 京都芸術祭 美術部門 国際交流総合展	→11/1
アートギャラリー博宝堂 左京区岡崎神宮道東側 771-9401		山田喜代春 木版画作品展 (月曜休廊)										田中快旺 篆刻作品展「言葉を花に」 (月曜休廊)																						
アートギャラリー鵬休堂 東山区東山五条上ル西入ル 541-3805		京漫画展																																
綾小路ギャラリー武 下京区綾小路高倉東入ル 351-4787		朝日カルチャー洋画教室 二時会展					ミヤコ展示会 レース・洋服・小物										フランス額装&カルトナージュ 展覧会 アトリエ ラ・バゲット																	
イムラ・アート・ギャラリー 左京区丸太町川端東入 761-7372																																		
芸艸堂画廊 中京区寺町二条下ル 231-3613		芸艸堂の木版図案本-「滑稽図案」重版出来! (27・28日休廊)																																
絵草子 東山区新門前通東山西 551-9137		常設展示																																
延寿堂ギャラリーソフォラ 中京区二条寺町東入 211-5552	野上千晶 展 (陶芸)	休廊	中村真紀展(ガラス) (木曜休廊)										休廊	水野幸一・みずのみさ展 (陶磁器・ガラス)										→11/13										
御池画廊 北区小山上総町20-2 492-3083		現代作品展 青木敏郎・池田遙耶・西岡義一他					洋画/日本画常設展 (日曜休廊)																											
カギムラ画廊 中京区河原町四条上ル東入 221-2996		日本画・洋画常設展																																

Ⓔ: 企画および常設を中心に活動する画廊 Ⓕ: 貸画廊

いま、又、吉田カツ展

と き／9月8日(土)～10月14日(日) 10:00AM～6:00PM
ところ／何必館・京都現代美術館 (月曜休館 但し、10/8は開館)
京都市東山区祇園町北側271 ☎075-525-1311

吉田カツは1939年、兵庫県篠山市に生まれます。大阪美術学校(現、大阪芸術大学)においてデザインを学び、1970年代よりフリーのイラストレーターとして、多くの雑誌や書籍の表紙画、挿絵を手がけてきました。雑誌「スナイパー」や、全日空機内誌「翼の王国」の表紙など、吉田のイラストレーションは、観る者に常に強烈なインパクトを与えます。

吉田がイラストの仕事と並行して、描いてきた絵画。描かれるものは、男女のエロティックな姿態や、田園や山の風景、果物や本などの静物。モチーフは異なりながらも、大胆な線と抽象的な造形には、生命そのもののほとばしるエネルギーが溢れています。そこには、吉田の事物を見据える鋭い眼と多角的な視線が潜んでいます。

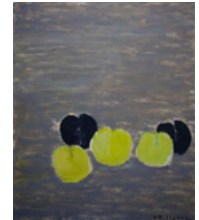
何必館・京都現代美術館では2009年に展覧会を開催し、吉田はその後も制作を続けますが、2011年、肺気腫のため72歳でこの世を去りました。

本展覧会では、遺された絵画作品を含む、約50点を展覧いたします。

○記念出版『吉田カツ 作品集』 3,000円



「25年ぶりだわ」
2008年



「みどりの桃」2009
年

Yuko Takada Keller Exhibition

—花鳥風月 from Denmark—

と き／9月25日(火)～10月21日(日) 11:00AM～7:00PM
ところ／ギャラリーなかむら (月曜休)
京都市中京区河原町姉小路通東入 ☎075-231-6632

ユーク・タカダ・ケラーは1997年までその活動拠点を京都に置き、国内外で作品発表を行っていたが、同年4月にデンマークに移住し、在住21年となる。この間、日本とデンマークの文化交流事業に様々な形で貢献して来たが、還暦を迎える本年、若き日の活動地盤を築き上げた京都にて記念となる個展をギャラリーなかむらで開催する運びとなった。この21年間、デンマークで培って来た経験と表現力を活かし、1980年代後半から素材にしているトレーシングペーパーを基本に使いながら、新作を中心とした世界を展開する。遠く離れた彼の地で日々感じている身の回りの身近な花鳥風月への想いを、かつて若き日を過ごした京都へと運び、画廊空間全体で一つの表現として、詩的に展開する。

Yuko Takada Keller 略歴

1958年 大阪生まれ、京都市立芸術大学大学院美術研究科修了

1997年まで成安造形短期大学(現大阪成蹊大学)助教授

1997年 デンマークに移住

2014年 4月より相模女子大学客員教授

2004年 デンマークFrederiksborg県芸術賞受賞

2007年 日本人作家15名をデンマークに招待する展覧会を企画
展覧会を訪問されたマルグレーテ2世デンマーク女王陛下のご案内役を勤める。

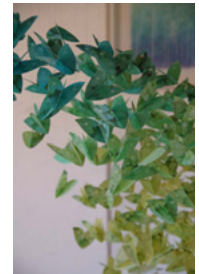
2012年 BVLGARI銀座タワーにて、BVLGARIとのアートコラボレーション

2013年 7月7日、作品シーンを収録したDVD発売

2014年 レクサス神戸住吉山手店にてアートコラボレーション

2016年よりデンマークGribskov市と京都府南丹市美山町との交流パイプ役として「美山・森の教育プロジェクト」のアドバイザーを務める。

2017年 Skagens Museum (デンマーク) 特別室にてクリスマスインスタレーションを担当



天野明美・清水治助 作陶展

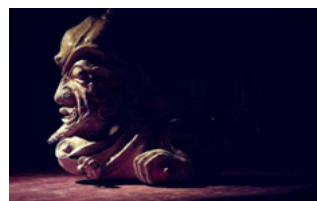
「うぶすな」

と き／10月2日(火)～10月7日(日) 11:00AM～7:00PM
ところ／ギャラリー中井
京都市中京区三条木屋町上ル ☎075-211-1253

陶を素材とした立体造形の展覧会です。二人の作陶展は、「こころの中に住まうもの」「つちことば」に続く、3度目2年ぶりの開催となります。

今回の展覧会タイトルは「うぶすな」。「うぶすな(産土)」とは生まれ落ちた土地の意味です。陶土を素材とする二人にとっては、粘土も五穀と同じ大地の恵みです。それを大切に手で形作り、祈りを込めて火にゆだね、作品として完成させていきます。作品は二人にとって大地からいただくものであり、作品はまた大地そのものだと二人は考えています。

そんな二人が追い求めるテーマは「生命」です。生命を見つめ、祈りをこめて一つ一つ作り出される形。しかしながら同じものを求めているでも天野と清水の表現は全く異なります。天野の作品は優しく光に照らし出されるようなかわいらしいものとなり、清水の作品は正反対に闇から浮かび上がるような激しさを秘めています。「光と闇」の双方から眺める「生命」。どのような世界となるか、全く違う表裏一体の造形をお楽しみください。



清水治助「豊穡の神」



天野明美「発芽」

竹村陽太郎 陶展 ～吹かれて彩る～

と き／10月5日(金)～10月17日(水)

ところ／京都陶磁器会館 京都市東山区東山五条上ル ☎075-541-1102

竹村陽太郎さんは、色化粧の吹付けで、カラフルな作品を制作されています。

マスキングのシャープなラインと、吹付けの優しいグラデーションが心地よいハーモニーを奏でます。また、最近ではコントロールできない要素への関心も高まったようで、新たな表現にも挑まれています。

本展では大作と食器を展覧いたします。竹村さんの、吹かれて彩るグラデーションの世界をお楽しみ下さいませ。

竹村陽太郎 陶歴

- 1981年 京都に生まれる
- 2009年 京都府立陶工高等技術専門学校 成形科 修了
- 2010年 京都市工業試験場 修了
大日窯にて、父・繁男のもとで作陶を始める
- 2011年 第40回日本伝統工芸近畿展 入選 (以降、毎年入選)
国民文化祭京都2011美術展「工芸」 奨励賞 受賞
- 2012年 京都府美術工芸新鋭展 京都美術・工芸ビエンナーレ入選
- 2017年 第46回日本伝統工芸近畿展 新人奨励賞 受賞
第64回日本伝統工芸展 入選



『釉泥彩輪花鉢』

レオナルド・バルトリーニ 陶展 ～Viaggio ai tempi antichi～

と き／10月19日(金)～10月30日(水) 10:00AM～6:00PM

レオナルド・バルトリーニさんは、イタリアで生まれ、現在は熊本で活動されている陶芸家です。彼は、ヨーロッパの神秘的なオーラを放つ古代遺跡に誘発され、又、日本独特の歴史的建造物の意味や自然のエネルギーをも体感しています。イタリアと日本の感覚の混在が、彼の作品に大きな影響を与えているのです。また、作品の表面には紀元前のイタリア・ギリシャで使われた『テラシジラータ』という技法の鮮やかなオレンジや黒を使っています。

展覧会名の『Viaggio ai tempi antichi』とは、イタリア語で「古代への旅」という意味です。イタリアと日本を行き来し、古代へ思いを馳せ、古代からの技術を現代に生かすバルトリーニさんの世界をお楽しみ下さい。

Leonardo Bartolini (レオナルド・バルトリーニ) 陶歴

- 1991年 セストフィオレンティーノ陶芸高校卒業
- 2004年 フィレンツェ大学 建築学部都市計画科卒業
- 2005年 第7回国際陶磁器展美濃入選
- 2007年 スペイン アルゴア国際陶芸展 佳作賞
- 2008年 イタリア トリノ 陶芸コンクール
Lucio De Maria 1等賞
- 2014年 イタリア 第9回アルビッソーラ
陶芸コンクール 1等賞
オーストラリア Gold Coast
International Ceramic Award 入選
- 2015年 第59回ファエンツァ国際陶芸展入選
- 2017年 スペイン 第13回マニセス
国際陶芸展
- 2018年 第115回有田国際陶磁展
有田市長賞



Altrove

今蘇る明治末・113年前の京都その風景と人々の暮らし

黒田重太郎 鉛筆素描「京都、洛中洛外」

と き／10月10日(水)～10月31日(日) 10:30AM～6:00PM

ところ／星野画廊 (月曜休廊)

京都市東山区神宮道三条上ル ☎075-771-3670

明治の末期、113年も前の京都・洛中洛外には、今では信じられない牧歌的な風景がそこかしこに息づいていた。藁屋根の農家、畑仕事や家事にいそしむ人々、街道筋の米屋や旅館などの家並みと往来する人、そして花街の遊郭まで。穏やかで豊かな自然の恵みの中に暮らす人々の生活ぶりが眼前に広がっている。それらは今では決して見ることの出来ない失われた風景。画家修業中の若者が遭遇し、自らの感性と厳しい画家の眼のフィルターを通して、鉛筆の濃淡と強弱だけで描いた感動の名作群である。

描いた画家は昭和前期、関西洋画壇の重鎮として活躍した洋画家の黒田重太郎。1997(明治20)年、大阪船場の豪商「秩父屋」の分家の長男として現在の滋賀県大津市に生まれた黒田重太郎は、船場に戻った両親のもとで幼少時を過ごした。小学校卒業後、東京の慶応義塾普通部在学中に画家を志すが反対され帰阪を強いられた。が、画家になる夢を捨て去ることは出来ずにいた。親同士が懇意であった洋画家の河合新蔵の紹介により、1904(明治37)年5月頃、京都市室町通丸太町上る西側にヨーロッパ留学から帰国して画塾を開いたばかりの鹿子木孟郎に入門した。無駄のない一本の線描を大切にす鹿子木の指導を受け、黒田は連日の市中写生行脚に出かけた。

やがて浅井忠が開設した聖護院洋画研究所(のち関西美術院)に入所し、厳格ながら包容力のある浅井の指導も合わせて受けることになった。1916(大正5)年に渡仏しパリのアカデミーで学ぶ。帰国後の二科展で二科賞を受賞、1921(大正10)年二度目の渡欧後、二科会員となり、小出楯重らと大阪で信濃橋洋画研究所を開設。戦後は宮本三郎らと二紀会を創立。京都市立美術専門学校(のちに京都芸大)の教授となり後進を指導。日本芸術院恩賜賞受賞、勲三等瑞宝章受章。1870(昭和45)年82歳で没した。昨年は生誕150年、再来年に没後50年を迎える。

本展では全作品94点を一堂に公開します。是非ご覧下さい。



『花園村』
1905(明治38)年4月15日



『於出町』
1906(明治39)年4月8日

『世界版画全史』出版記念
黒崎彰展「イメージのカオス・1965年」

と き／10月12日(金)～11月3日(土・祝) 1：00PM～7：00PM
と ころ／ギャラリー宮脇(日・月定休)
京都市中京区寺町通二条上ル東側 ☎075-231-2321

木版画の世界的巨匠である黒崎彰(1937年生まれ、京都市在住、精華大学名誉教授)。中学一年生のときに芦屋の新制作洋画研究所を訪ね本格的な絵の勉強を始めたが、やがて小磯良平、小松益喜、伊藤継郎らのフランス風モダニズム志向の強い指導に違和感を持つようになった。1965年にはそれまでに制作した油絵やデッサンの大半を自ら廃棄した。しかし一群の水彩画が手元に残された。それは「煉獄」「漂泊の風景」と題された約40点で、黒崎が写生油彩画と決別して内的な写実表現のあり方を探った最初の作品である。そして直後にこれら主題を翻案した単色の木版画連作を制作し木版画家としての第一歩を踏み出した。

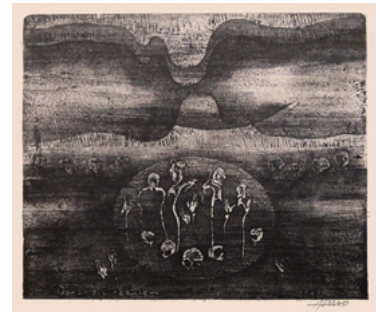
黒崎はこのときにゴーギャンやムンクの木版画の意味するところをにわかにも身近に感じ理解することが可能になったと言う。1970年には代表作「赤い闇」を発表し、以後50年にわたって現代版画の先導者としてめざましい活躍を繰り返してきたこととなった。

本展は1965年の水彩連作と単色木版画、その他の貴重な初期作品を展覧し、黒崎彰の知られざる創造の原点をご覧ください。貴重な機会である。今日まで秘蔵されてきた水彩画はすべて本展が初出となる。

★作者記念講演：10月27日(土) 午後3時30分～

「イメージのカオス・1965年」

会場では新刊著書「世界版画全史」(阿部出版刊)の販売とサイン会も行います。



「彼らに休息を与え給え I」
37.8×45.3cm (木版画)



「煉獄10」
22×28cm (水彩画)



「漂泊の風景 L」
25×34cm (水彩画)

国画会90年 孤高の画家
渡辺貞一展 私の信仰は絵を描くことです

と き／10月13日(土)～11月11日(日) 10：00AM～8：00PM
と ころ／美術館「えき」KYOTO(会期中無休)
JR京都駅 JR京都伊勢丹7階隣接 ☎075-352-1111

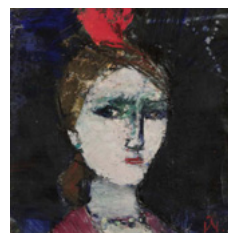
渡辺貞一は1917(大正6)年に青森市に生まれた。18歳で上京し川端画学校に学んだ。1941(昭和16)年の第16回国展に初入選を果たし、着実に画業を歩んでいたが、病に倒れ帰郷を余儀なくされた。その後も二度に渡る出兵を経て、奇跡的に生き残り帰国した渡辺は国画会を中心に作品を発表して活躍。幻想的で静謐な独自の画風を展開し続けた。

本展では、渡辺の画風に魅了され長年作品を収集してきた京都在住のコレクター・中井昌美氏が青森県七戸町に寄贈された作品を中心に紹介する。また渡辺が所属していた国画会ができて今年が90年を迎えることを記念し、国展入選作品や会友優作賞を受賞した作品を始めとする国展出品作品も展示し、初期から晩年までの作品を一堂に振り返りながら渡辺貞一の魅力に迫る。

生涯にわたり故郷青森の北方性を透明な色感をマチエールによって描き、高い精神性を秘めた画家・渡辺貞一。澄み切った夜空に輝く北極星のような、研ぎ澄まされた世界をお楽しみください。



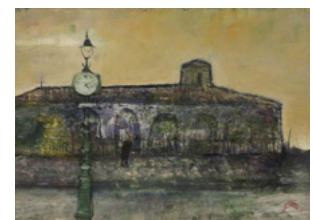
渡辺貞一



「フラメンコの女」
(七戸町蔵)



「月の階段」1970年
(七戸町蔵)



「時計台の風景」1972年
(七戸町蔵)

e·g·g·o 0065 大澤沙友理展

と き／10月18日(木)～10月27日(土) 10：00AM～6：00PM
ところ／大雅堂／1F展示室(会期中無休)
京都市東山区祇園町北側301-2 ☎075-541-7388

この度、「e·g·g·o 0065 大澤沙友理展」を開催致します。彼女の作品を見た人は、その独創性と感性の斬新さに驚きを覚えます。特徴的なのは「視線」。射抜くような、見つめるような視線を携えた作品と目を合わせることによって、様々な感情が呼び起こされます。展覧会を通して、大人になり、忘れかけていた新鮮な感覚を思い出して頂けたら幸いです。この機会にぜひご覧下さいませ。

〈展覧会に向けたコメント〉

次々と湧いて流れていく雲と蝉時雨の下で色んな時代の夏を過ごしているかのように錯覚しながら、共通して存在する美しさを採集しています。

〈日頃の制作のモチーフやコメント〉

採集と標本をコンセプトに様々な感覚を集めながら可視化しています。今回の展示では、子供の頃の感覚の一部を表現しました。大人になって忘れかけているものを思い出して頂けたらと思っております。

〈作家在廊予定〉10月20日(土)・21日(日)を予定(都合により変更の場合あり)

大澤沙友理 略歴

- 1988年 東京都出身
- 2014年 女子美術大学 芸術学部 美術科 日本画専攻 卒業
- 2017年 京都造形芸術大学 大学院 超域プログラム 千住博ラボ 在籍
- 2011年 「ホワイとギャラリー：white gallery, not why and gallery」(Ginza Gallery Joshibi / 東京)
「五人展」(ギャラリー geki / 東京)
NAKADAI 第一回産廃サミット」 多摩美術大学 上野毛キャンパス (東京)
- 2012年 「ピンクリボン女子美術アート作品展」(コニカミノルタプラザ ギャラリーC / 東京)
「Last 2days in "The Chambers of Curiosities"」(東京大学総合研究博物館 小石川分館)
- 2014年 「東京五美術大学連合同卒業・修了制作展」(国立新美術館 / 東京)
二人展「-あなたとわたしの視点の間-展」(ART LAB NOCT / 東京)
- 2015年 個展「figure」(America-Bashi Gallery / 東京)
- 2018年 銀河の会Ⅶ「千住博と若い芽たち」(あべのハルカス近鉄本店 / 大阪)



figure 20号変形



うたかた (点灯)
φ420mm

第25回 書画まつり

と き／10月20日(土)～11月4日(日) 10：00AM～6：00PM
ところ／ギャラリー鉄齋堂(会期中無休)
京都市東山区新門前通東大路西入ル梅本町262 ☎075-531-6164

毎年恒例の書画まつりもお陰様で25回展を迎えることになりました。今回も新画・古画をはじめ諸道具などあわせて約800点余りを一堂に展示即売させて頂きます。沢山の中からお気に入りの作品と出会っていただけるものと思っております。この機会に是非ご来店くださいませ。

主な出品作家と作品

古画より：伊藤若冲、円山応挙、長沢芦雪、曾我蕭白、池大雅、白隠、慈雲、大徳寺もの、蓮月、ほか

新画より：竹内栖鳳、上村松園、富岡鉄斎、橋本閃雪、福田平八郎、小野竹喬、村上華岳、堂本印象、池田遙邨、秋野不矩、菱田春草、鏑木清方、伊東深水、中川一政、三岸節子、彼末宏、ほか

道具より：河井寛次郎、富本憲吉、徳田八十吉、隠崎隆一、永楽、蘇山ほか
茶道具、漆器、蒔絵椀、屏風

*書画まつり図録 3,000円(税込)にて販売致します。
(2冊組 638点掲載、A4変型、送料無料)

同時開催 無料鑑定会『三日鑑』開催

10月26日(金)・27日(土)・28日(日) PM1時～3時 美術品の鑑定を無料で致します。
この機会にお気軽にお持込下さい。



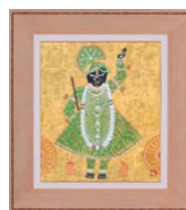
慈雲《一佛乗》



伊藤若冲
《双鶏図》



竹内栖鳳
《柿にことり》



秋野不矩
《クリシュナ》



三代徳田八十吉
《碧明釉花瓶》



月岡雪鼎《屏風 片双》



中川一政《楮》

会場		日曜	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水
企	画廊 えんじゅ 東山区三条通古川町東入ル 050-3557-1723		貸画廊受付中																														
企	画廊 きよみず 東山区清水五条坂 525-2062		日本画常設展																														
企	画廊 後素堂 中京区新町丸太町下ル 231-0938		貸画廊受付中																														
企	画廊 たづ 東山区神宮道三条西入ル 771-8225		日本画常設展 (日祝休廊)																														
貸	ぎおんギャラリー八坂 東山区祇園町南側 525-1717		「楽彩」～楽しく彩る作品展 井上啓 他				草木漆創作服 作品展 細井潤子				京染・柿渋染展 大石淳子				京友禅・手描 堀 勝弘 他																		
企	ギャラリー 梧桐 左京区岡崎南御所町40 752-2058		貸画廊受付中																														
貸	ギャラリー M 中京区蛸薬師高倉西 221-0979		音楽を絵にする展 (京響演奏・京信ロビーコンサート) 松本祐佳														時代祭を描く展 (西郷・龍馬も) 松本祐佳																
貸	ギャラリー カト 中京区寺町御池下ル 231-7813	1F	築山長彦個展				昭和美術会京都支部 小品展				5人展 アクリル画・水彩画 燦の会展				容月会				月曜会展				→11/4										
貸	ギャラリー カト 中京区寺町御池下ル 231-7813	2F	大王会展																四明展				→11/4										
企	ギャラリー かもがわ 上京区堀川出水西入 432-3558																																
貸	ギャラリー 祇園小舎 東山区四条通繩手東入 551-3828		前田はるな 作品展				第25回 染と織り in 祇園				第14回 京陸展				神無月 小梅会				ノルマンディー 水彩画スケッチ 紀行展				→11/4										
貸	ギャラリー 吉象堂 中京区三条柳馬場東 221-3955		第36回 街道展				第14回 いのばんば展 (日本電池OB絵画)				第17回 同志社大学 スケッチブック展				平岡康次 写真展																		
企	ギャラリー Create 洛 中京区丸太町通堺町角 708-7898		光田千代展 (洋画)				四季めぐり展 (洋画) 鈴森隆弘・村田千恭				森田秀樹展 (日本画) はかなきもの、美しきもの				鎌田開展 (洋画)				山本 美佐子展 (洋画)				→11/4										
企	Gallery G-77 小川通丸太町下ル 090-9419-2326		渡辺野子展「GLITTER」 Naoko Watanabe																														
企	ギャラリー K 中京区寺町二条下ル西側 255-7518																																
貸	ギャラリー 恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	1F	福元章子展 (平面)				東畑哉子展 (平面)				木野智史展 (陶芸) (月曜休廊)				三人の絵画展 日下部直起 飯田 均 山本桂石				→11/4														
貸	ギャラリー 恵風 左京区丸太町東大路東入 771-1011	2F	万島澄恵展 (平面)				井手元貴子展 (平面)				小野山和代展 (テキスタイル) (月曜休廊)								→11/4														
会場		日曜	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8月	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水
貸	ギャラリー 佐野 中京区寺町蛸薬師西北角 221-2767		第5回 韓流展 金 斗鉉展				いろはん展 (版画)																										
企	ギャラリー 三條祇園 中京区寺町通御池上ル 221-6401																									※完全予約制 (問い合わせ) 入場料500円 (含む茶代)				春画で見る浮 世絵の魅力			
企	ギャラリー いし文閣 東山区古門前大和大路東入 761-0001																																
企	ギャラリー 白川 東山安井東一筋目南 532-2616		今尾景仁展 - ささやき - (月曜休廊)																														
貸	ギャラリー 翔 左京区北山通下鴨中通東 724-8154	展 ニ ニ ニ	梶田洋展～四角の視覚～ (絵画)				中村・谷上 二人展 (木工 額、油彩 鳥画)				しばしばスケッチの会展 (水彩画)				野田郁代展 (和風手作り服&小物)				入江正司 四季彩展 (紙彩画)				→11/4										
貸	ギャラリー 16 東山区三条通白川橋西上ル 751-9238		KOSUGI+ANDO 「I want you - あなかが欲しい」 ・10/5 (金) open17:00-22:00 ニュイ・ブランチエ 2018参加 (メディア・インスタレーション) (月曜休廊)														申 芳礼展 YOSHIREI SHIN Exhibition 「野生女-Women of the wild」 鷹本朋 展 (平面)															→11/10	
企	ギャラリー 創 中京区河原町御池上ル 251-0522		日本画・洋画・古書画常設展																														
貸	ギャラリー 象鯨 中京区姉小路柳馬場東 253-0738		貸ギャラリー受付中																														
貸	ギャラリー TAJIRO 東山区糺手通新橋下ル 0774-27-1733	大 八 手 本 茶 室															絵 画 教 室 僕らの4人展 ～障がいという個性の中で～				京 焼 練 三 郎 堂 (お好み焼きの 元祖)											→11/4	
貸	ギャラリー Little House 下京区室町四条下ル 090-9977-1559		小紋袖きもの 赤札セール蔵の市				建築家と匠展 かわな工業				ココロの星座				臣相実験-幻双廻廊- 近藤宗臣×相良つづじ二人展				4人展				→11/4										
企	ギャラリー 鉄齋堂 東山区新門前東山西 531-6164		常設展														第25回 書画まつり															→11/4	
貸	ギャラリー 富小路 下京区富小路横小路下ル 090-7095-0576																茶箱の小宇宙 kyoto 2018 あき展				茶箱の小宇宙 kyoto 2018 あき展												
企	ギャラリー なかむら 中京区姉小路河原町東 231-6632		Yuko Takada keller Exhibition 花鳥風月 from Denmark (月曜休廊)																														
貸	ギャラリー 中井 中京区木屋町三条上ル 211-1253		天野明美・清水治助作陶展 「産土 (うぶすな)」				秋山真和 綾の手細展 染と織				藤喜さんちの一文展				星田加寿子展																		
企	ギャラリー 白梅園 北区北野上白梅町63 461-0427		白崎信子 ガラス作品展																														
貸	ギャラリー ヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	1F	青江健二水彩画展				第2回 岩井晴香展				八田哲展 (日本画) -京都・町なか-				一居弘美遺作展				千葉倫子 展				→11/4										
貸	ギャラリー ヒルゲート 中京区寺町三条上ル 231-3702	2F	重田嘉平小品展				今村花子展 (油彩)				たくまたえこ油絵展				一居孝明展 (新制作)				上杉尚展				→11/4										

【短信】京都画廊連合会ニュースの展覧会紹介記事に掲載している作品の画像は、当画廊のホームページ (<http://www.kyoto-art.net/>) では、すべてカラー図版として掲載しています。どうぞお楽しみください。

会場		日曜	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8日	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水												
企	ギャラリー美楽堂 東山区神宮道三条上ル 761-9710	日本画常設展																																											
	貸 企	3F	大谷一生・敏子展			新田 健展 (月曜休廊)												高村総二郎展 (日本画)						→11/4																					
貸 企	ギャラリーマロニエ 河原町四条上ル東側 221-0117	4F	寺澤 静展			ク																														→11/4									
		5F	絵画 Tomorrow			高知尾さくら展						成広のり子展						戦う女達 7人衆						高松・山田二人展 精華大学 染色展	→11/4																				
		8ABヘルスプロダクション展 絵画・工芸・パッチワーク	麻の実会						ちゃくじりん						ひまわりの会 絵画						スコネクラブ クロスステッチ						→11/4																		
貸 企	ギャラリーみすや 中京区三条河原町西入 211-5997	8ABヘルスプロダクション展 絵画・工芸・パッチワーク																																											
貸 企	ギャラリー唯 左京区岡崎神宮道東側 752-0348	装展・秋 (火曜休廊) 風間紀子(オリジナルウェア)/加藤希久代/パイル織物のバッグ、ポーチ 他																																											
貸 企	ギャラリー洛中洛外 山科区清水焼団地内 595-5450	陶芸作品展																																											
貸 企	ギャラリー龍馬 河原町三条下ル東入 211-7700	龍馬と酢屋 常設展 (水曜休廊)																																											
貸 企	ギャラリー正観堂 東山区切通新門前上ル 533-4110	休廊	藤井蓮貼絵展 (10日休廊)						休廊	常設展						休廊	長岡国人作品展						→11/6																						
貸 企	ギャラリー宮脇 中京区寺町二条上ル 231-2321	『世界版画全史』出版記念 黒崎彰展「イメージのカオス・1965年」																														→11/3													
貸 企	ギャラリー百音 (もね) 左京区岡崎神宮道東側 708-2138	アンティークマイセン・カップ&ソーサー or 絵画・工芸在庫処分展 (1・8・15・22・29日休廊)																																											
貸 企	ギャラリーヤマシタ 中京区寺町三条上ル 231-6505	1号館 1F	墨翠会 (水墨画)			京都日曜画家協会秋季展						村本美彦 第7回 水彩スケッチ展						ジョイ展 (色えんぴつ画・油絵)						京都国宝 建築物						→11/4															
		2F	斎藤治男 個展			雅堂会						金曜会 木版画展 (木版画)						ラピス・ラズリ展 (水彩)						睦会						→11/4															
		1号館 1F	カトリアガラスクラフト研究会 作品展 (ガラスフュージング)			書GAL展						乾翠のこんじつⅦ (書道)						穂葉誠一 個展						祥洲と墨集団 藤Sho書展						→11/4															
		2号館 2F	京都大学写真部新人展 (写真)			大谷大学 写真部三回生展「メモリー」						第7回 墨林京都のなかま展						穂葉誠一 個展						7th 7人展 (喜寿展)						→11/4															
貸 企	現代美術 艸居 東山区門前大和大道東入 746-4456	Tony Marsh 展 (日・月休廊)																																											
貸 企	京都ギャラリー 中京区烏丸通錦上ル東側9F 257-5435	別館: Galeria Collection - フランス美術工芸展																																											
貸 企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	貸ギャラリー受付中																																											
貸 企	京都芸大ギャラリーアーク 中京区御池通堀川東入 253-1509	クリスチャン・ヤコンスキー 「Floating World」 (月曜休)																																											
会場		日曜	1月	2火	3水	4木	5金	6土	7日	8日	9火	10水	11木	12金	13土	14日	15月	16火	17水	18木	19金	20土	21日	22月	23火	24水	25木	26金	27土	28日	29月	30火	31水												
企	京都芸術センター 中京区室町錦薬師下ル 213-1000	『KYOTO EXPERIMENT』ロベルタ・リマ「水の象 (かたち)」																																											
企	京都市学校歴史博物館 下京区御幸町通仏光寺下ル 344-1305	『KYOTO EXPERIMENT』山城知佳子「土の人」																														→11/18													
貸 企	京都写真美術館 東山区神宮道三条上ル 746-2931	1F	XIN XCI 《PRAHA ≠ KYOTO》			合同フィルム写真展 《銀の煌き》						西田茂雄 塾「野菜・フルーツ天国」																																	
貸 企	京都陶磁器会館 東山区東大路五条上ル 541-1102	2F	《KYOTO FOTO SHOP展》																														西田茂雄「世界遺産 仁和寺」						川内陽 写真展						→11/4
		1F	賀泉窯展 (木曜休廊)												張 義明 陶展 ~天空~ (木曜休廊)																														
貸 企	京都万華鏡ミュージアムアートスペース 中京区姉小路東洞院東入 254-7902	やきせりーマルシェ 京・陶・飾	竹村陽太郎 陶展 ~吹かれて彩る~ (木曜休廊)			レオナルド・バルトリニ陶展 ~ Viaggio ai tempi antichi ~ (木曜休廊)																																							
貸 企	堺 町 画 廊 中京区堺町御池下ル 213-3636	ほりほりかてんてんか有彫点 ~ 3rd ~			京都市退職校員会長 支部合同作品展						安本義久 個展						徳力電生 作品展						→11/10																						
貸 企	里見有清堂 中京区堺町三条上ル 221-5423	鷗羽 三島真知子 (書)			高田泉仏像画展 (日本画)						HALLELIJAH 羊飼の服						大黒浩子展 猫がいる日常						橋本 明子展						→11/4																
貸 企	蔵 丘 洞 画 廊 中京区御池寺町東入 255-2232	貸画廊受付中																																											
貸 企	大 雅 堂 東大路通祇園上ル 541-7388	常設展												天祐禪寺襖絵完成記念展 服部しほり - 探母 - (会期中無休)												常設展 (日祝休廊)						→11/9													
貸 企	梅 軒 画 廊 中京区烏丸四条上ル 221-3510	常設展																														e.g.g.o 0065 大澤沙友理展													
貸 企	ポルタギャラリー一華 下京区京都駅前地下街 365-7533	日本画・洋画常設展 (日祝休廊)																																											
貸 企	星 野 画 廊 東山区神宮道三条上ル 771-3670	徳重くるみ展 ~スタンドグラスの世界~			近藤富士金箔芸の世界展																								→11/11																
貸 企	松本松栄堂 中京区寺町夷川上ル 212-0626	休廊	明治・大正・昭和 名作発掘品展			休廊	今、蘇る明治末113年前の京都 風景と人々の暮らし 黒田重太郎鉛筆素描「京都 洛中洛外」(月曜休廊)																																						
貸 企	村 田 画 廊 左京区松ヶ崎泉川町18-4 703-8960	新・古書画常設展																																											
貸 企	ヤマモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341	常設展 (火・休日休廊)																																											
貸 企	ヤマトモトギャラリー 中京区姉小路寺町東入 231-2341							京都市役所 絵画サークル展																																					

発行：京都画廊連合会 京都市中京区高倉三条上ル 京都府京都文化博物館内 (☎222-0895)
 [京都画廊連合会ニュースの購読予約受付中] 1年間¥2,000円です。毎月末にお手紙に届けられます。申込みは星野画廊 (☎771-3670) まで振込用紙をご請求ください。
<http://www.kyoto-art.net/>